令和４年度　公立学校教員採用候補者選考試験問題

家　庭

注意　答はすべて解答用紙の解答欄に記入すること。

第１問題　家族・家庭について、次の問に答えよ。

問１　表１は、民法改正案について示したものである。［ア］、［イ］に入る数字、語句を答えよ。

表１

項目	現行民法（1947年施行）	民法改正案（1996年答申）
婚姻年齢	男18歳、女16歳で婚姻できる	男女とも18歳で婚姻できる →2018年成立、［ア］年施行
夫婦の姓	夫または妻の氏（姓）を名のる	夫婦同姓か別姓かを選べる
再婚禁止期間	女性のみ６ヶ月 →2016年規定削除	女性のみ［イ］間（離婚時に妊娠していない場合は、［イ］以内でも再婚可能） →2016年成立

問２　相続について、被相続人の遺言による指定がない場合、民法では相続人の組み合わせによって、配分の順位や割合が決まる。これを何というか、答えよ。

第２問題　保育について、次の問に答えよ。

問１　次の文章は、乳児の体の成長・発達について述べたものである。後の（１）、（２）に答えよ。

乳児期のうち、生まれて最初の４週間を［ア］という。この時期は、肺で呼吸し、自分で①母乳や育児用ミルクを吸うようになるなど、新たな環境に適応していく重要な時期である。この時期にみられる特徴として、出生時より体重が５～10％減少するが１週間ほどで元にもどる［イ］や、大きな音がすると両腕を大きく開き、前にあるものに抱きつこうとする［ウ］などの原始反射、生後２～４日ごろから２週間ほど体が黄色みを帯びる［エ］などがあり、これらの現象は成長、発達の指標になっている。

（１）［ア］～［エ］にあてはまる語句を答えよ。

（２）下線部①に関して、母乳や育児用ミルクを飲ませ終わった後、軽く背中をたたいてげっぷをさせる必要がある。げっぷをさせる理由を乳児の体の特徴から説明せよ。

問２　次のＡ～Ｄについて、仲間遊びが行われる年齢の低い順から並べ、記号で答えよ。

Ａ　並行（平行）遊び

Ｂ　傍観遊び

Ｃ　一人遊び

Ｄ　協同（共同）遊び

問３　次の文章は、子どもの遊びの３つの条件（３つの間）について述べたものである。後の（１）～（３）に答えよ。

子どもの成長には、大きく３つの「間」（時間、①空間、［オ］）が必要である。しかし、近年この３つの「間」が変化したことで、子どもの遊びは大きく変化している。

（１）［オ］にあてはまる語句を答えよ。

（２）下線部①について、近年どのように変化したか、簡潔に記せ。

（３）近年の遊び環境の変化は、子どもの発達にどのような影響を与えるか、具体的に説明せよ。

2025 kyosai-guild.jp

問4　図1は、17歳以下の子どものうち、等価可処分所得の中央値の半分に満たない家庭で暮らす子どもがどのくらいいるかを国別に示したものである。後の（1）、（2）に答えよ。

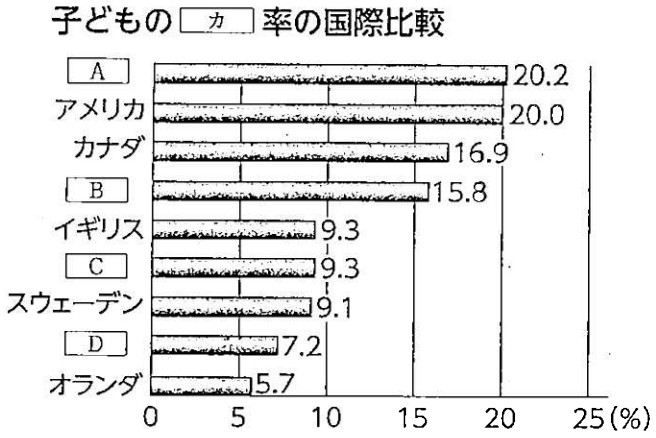

図1（UNICEF資料2016年より作成）

（1）［カ］にあてはまる語句を答えよ。

（2）日本は、A～Dのどれにあてはまるか、記号で答えよ。

問5　子どもはいかなる差別も受けず、保護され養育される権利をもつことが示され、1989年に国連で採択、1994年に日本が批准した条約を何というか、答えよ。

第3問題　高齢社会について、次の問に答えよ。

問1　次の文は、日本の公的年金制度のしくみを述べたものである。［ア］にあてはまる語句を答えよ。

> 日本の公的年金制度では、［ア］のしくみとして、受給世代の年金給付費をその時の現役世代の保険料負担でまかなう賦課方式がとられている。

問2　次の文は、介護保険制度で、介護サービスを利用するまでの流れを示している。後の（1）～（3）に答えよ。

> ①　介護保険申請…本人または家族等の代理人が［イ］の窓口に申請する。
> ②　訪問審査
> ③　1次判定・2次判定
> ④　［ウ］…介護が必要であることを公的に認定する制度
> ⑤　認定結果の通知
> ⑥　ケアプランの作成
> ⑦　介護給付サービス開始または介護予防給付サービスの開始

（1）［イ］、［ウ］にあてはまる語句を答えよ。

（2）⑥のケアプランを作成する専門職の名称を何というか、答えよ。

（3）表2は、介護給付サービスの一部についてまとめたものである。［エ］、［オ］にあてはまる語句をカタカナで答えよ。

2025 kyosai-guild.jp

表2

居宅サービス	ホームヘルプサービス	自宅を訪問するホームヘルパーや介護福祉士などから、入浴、排泄、食事等の介護や日常生活の世話などを受ける。
	[エ]	介護の必要な高齢者が通所介護施設に通い、入浴、食事の提供、日常生活の世話や機能訓練などを受ける。
	ショートステイ	介護の必要な高齢者が特別養護老人ホームなどに短期間入所し、入浴、排泄、食事等の介護や日常生活の世話、機能訓練を受ける。
地域密着型介護サービス	夜間対応型訪問介護	通報に応じて介護福祉士に来てもらったり、夜間の定期的な巡回訪問を受けたりする。
	認知症対応型共同生活介護	認知症の高齢者が特定の施設（[オ]）で、入浴、排泄、食事等の介護や日常生活の世話、機能訓練を受ける。

問3　認知症などで物事を判断する能力が十分でない人のために、生活全般を支援し保護する国の制度で、自己決定の尊重を基盤とし、財産管理や介護保険サービス利用のための契約などを代行するものを何というか、答えよ。

第4問題　食生活について、次の問に答えよ。

問1　次の文章は、和食について述べたものである。後の（1）～（7）に答えよ。

2013年12月「和食；日本人の伝統的な食文化」がユネスコ無形文化遺産に登録された。日本の伝統的な食文化である和食の特徴として次の四つが掲げられている。

○多様で新鮮な食材とその持ち味の尊重
○栄養バランスに優れた健康的な食生活
○①自然の美しさや季節の移ろいの表現
○[ア]との密接な関わり

伝統的な和食は、飯を主食とした汁と菜で構成される[イ]という献立構成が食事の基本である。和食の味わいは、料理の基本となる[ウ]のうま味である。飯を中心にして、魚介、肉、野菜を組み合わせた主食、汁、主菜、副菜の食事構成は、[エ]バランスが理想的な比率となり、栄養学的にバランスがよい。

（1）[ア]～[エ]にあてはまる語句を答えよ。

（2）下線部①について、自然の美しさや季節の移ろいを表現した盛り付けの具体例を一つ記せ。

（3）食材本来のおいしさを引き出す調理法に「蒸す」があるが、この調理法の長所を記せ。

（4）茶碗蒸しを作ったら、「すだち」が起きて舌触りが悪くなった。その原因として考えられることは何か、簡潔に記せ。

（5）きゅうりの酢の物を作ったところ、食べる頃には水っぽくなり味が薄まった。その原因として考えられることは何か、簡潔に記せ。

（6）吸い物を五人分（750 ml）作ることになった。汁物の塩分濃度は0.8％とする。塩分の半分は食塩を用いるとすると、しょうゆは何g必要か、答えよ。

（7）（6）の場合、しょうゆは大さじ何杯か、答えよ。

問2　島根の郷土料理で、ご飯とワサビの下に隠された具材を混ぜて食べるもので、津和野町では七草がゆの代わりに食べられている料理を何というか、答えよ。

2025 kyosai-guild.jp

問3　ビタミンについて、次の（1）、（2）に答えよ。

（1）表3は、ビタミンとそのはたらき・欠乏症についてまとめたものである。［オ］～［キ］にあてはまるビタミンの名称を答えよ。

表3

名称	はたらき	欠乏症
［オ］	カルシウムとリンの吸収促進	くる病、骨軟化症
［カ］	糖質代謝の補酵素	脚気
ビタミンE	脂肪の酸化防止、細胞膜の強化	特になし
［キ］	粘膜維持、暗所における視力調整	夜盲症、眼球乾燥症
ビタミンC	コラーゲンの合成、鉄の吸収促進	壊血病

（2）ビタミンAやビタミンDをサプリメントなどで摂取するときに留意することは何か、簡潔に記せ。なお、ビタミンAやビタミンDの特性を踏まえて説明すること。

問4　図2は、一定の基準を満たした食品に付けられるマークである。後の（1）～（3）に答えよ。なお、出題の都合上、マークに記されている文字は削除してある。

図2

（1）図2で表される食品を何というか、答えよ。

（2）図2のマークが付けられる食品の説明として正しいものをA～Dから選び、記号で答えよ。

A　無機質やビタミンなどの補給を目的とし、国が定めた栄養成分の規格基準に適した食品。

B　病者用、嚥下困難者用、乳児用、妊産婦用、授乳婦用などの特別の用途に適する食品。

C　特定の保健効果（お腹の調子を整えるなど）が科学的に証明されている食品。

D　事業者の責任で、科学的根拠に基づいた機能性を表示することができる食品。

（3）図2のマークを食品に表示することを許可する国の機関を答えよ。

問5　アレルギー表示が義務化されている食品について、「卵、乳、小麦、えび、かに、そば」以外に何があるか、一つ答えよ。

第5問題　衣生活について、次の問に答えよ。

問1　次の文章は、和服について述べたものである。後の（1）～（5）に答えよ。

日本の伝統的な和服は、ⓐ平面構成の被服であり、［ア］という和服用の布地を直線的に裁断し、縫い合わせ、ひもと帯を用いて着付けをする。

女性のゆかたは、以下の順で着装する。

① 左右の［イ］をそろえ、背中心とすその位置を決める。

② 下前（右前身ごろ）の［イ］を左腰骨の位置に合わせる。

③ 上前（左前身ごろ）を重ね、腰ひもをしめる。

④ ⓑそで付け下のあきから手を入れて［ウ］を整える。

⑤ えりもとを合わせて、胸もとにひもをしめる。

⑥ 帯をしめる。

2025 kyosai-guild.jp

（1）［ア］～［ウ］にあてはまる語を答えよ。

（2）下線部ⓐについて、着物以外の平面構成の和服を一つ答えよ。

（3）下線部ⓑを和服では何というか、答えよ。

（4）和服の利点について、洋服の特徴と比較しながら「着装」と「環境への配慮」の視点からそれぞれ記せ。

（5）図3は安来市に伝わる織物で、大柄の絵模様を得意とし、複雑で精密な絵模様を正藍一色で濃淡を交えて、図柄が浮かび上がるように織られたものである。この織物を何というか、答えよ。

図3

問2　図4～図6は衣服についている表示、図7は取り扱い表示である。後の（1）～（4）に答えよ。

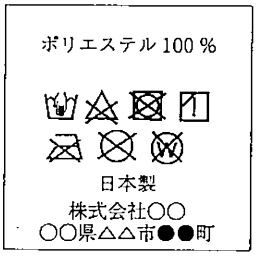

図4

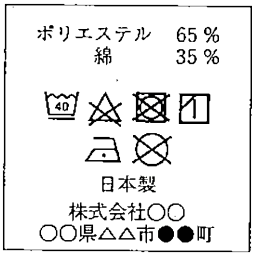

図5

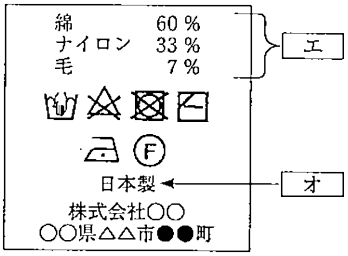

図6

図7

（1）［エ］は、布に用いられる繊維の種類と混用率を示しているが、この表示を何というか、答えよ。

（2）［オ］の原産国表示の意味としてあてはまるものをA～Dから選び、記号で答えよ。

A　繊維・布が製造された国

B　衣服が裁断・縫製された国

C　衣服がデザインされた国

D　衣服が販売された国

（3）夏の肌着として適している衣服を図4～図6から選び、E～Gの記号で答えよ。また、その理由も簡潔に記せ。

E　図4　　F　図5　　G　図6

（4）図7の記号の意味は何か、簡潔に記せ。

2025 kyosai-guild.jp

問3　ミシンの扱いについて、次の（1）、（2）に答えよ。

（1）図8のように縫い目が正しい糸調子にならなかった。それを改善するためのミシンの調整方法を簡潔に記せ。

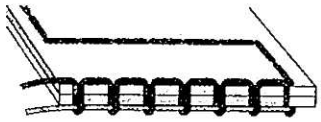

図8

（2）針棒は動くが布が進まないときの主な原因は何か、簡潔に記せ。

問4　ショートパンツの製作で、生徒が図9のようにまた下を縫い、左右のパンツが完成した。後の（1）、（2）に答えよ。

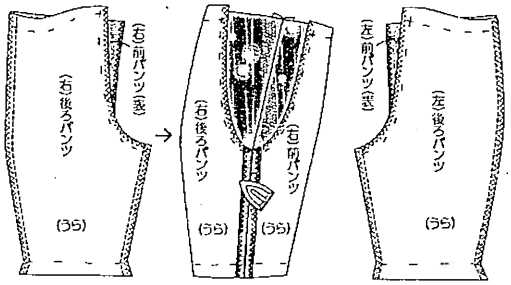

図9

（1）また上を縫うための左右のパンツの合わせ方について、手順を含め、説明せよ。

（2）また上を縫う際に気をつける点として、「ゴムの通し口を縫い残す」以外に何があるか、簡単に記せ。

問5　衣服のリサイクルの方法として、ナイロンやポリエステルなどの合成繊維を原料段階に戻して再び利用することを何というか、答えよ。

第6問題　住生活について、次の問に答えよ。

問1　図10は、伝統的な日本の住居の間取りの一例である。後の（1）、（2）に答えよ。

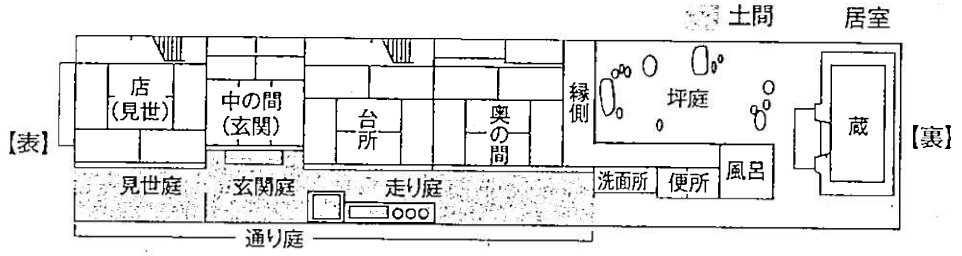

図10

（1）図10の間取りのように、古くから都市として栄えた京都や奈良に残る伝統的な住居を何というか、漢字二文字で答えよ。

（2）図10のような間取りは、道路に面した間口が狭く、奥に長いため、建物の中には中庭や坪庭、通り庭を設けるなどの工夫がされている。これらの工夫の利点は何か、二つ記せ。

2025 kyosai-guild.jp

問2　表4は、持続可能な住居について、特徴をまとめたものである。［ア］～［エ］にあてはまる語句をA～Hから選び、記号で答えよ。

表4

名称	特徴
［ア］	環境に配慮した住まいのひとつで、ネット・ゼロ・エネルギー・ハウスといわれている。エネルギーのロスを減らし、省エネと創エネで、1年間を通して普段使用するエネルギー全てをまかなおうということ。
［イ］	建築に用いる建材で環境負荷の少ない材料のこと。
［ウ］	建物の骨格・構造体と内装・設備を分けて造る方式。100年以上の長期耐久性をもつ柱・梁・床構造で住み手のライフステージの変化に応じて内装・設備の変化を可能とするもの。
［エ］	建物のライフサイクルにかかるコストや廃棄物を減らすため、手入れをして長期にわたり使用することで、豊かで、より優しい暮らしへの転換を図ることを目的とした住宅。

A　環境共生住宅　　B　ビオトープ　　C　コレクティブハウジング
D　ZEH　　E　スケルトン・インフィル　　F　長期優良住宅
G　LCA　　H　エコマテリアル

問3　住まいの安全について、次の（1）、（2）に答えよ。

（1）地震に備えた安全な部屋づくりとしてできることは何か、具体的に一つ記せ。

（2）各自治体が地域の災害の危険性について規模や範囲などを示した地図のことを何というか、答えよ。

第7問題　消費生活について、次の問に答えよ。

問1　クレジットカードの支払い方法について、次の（1）、（2）に答えよ。

（1）毎月定額（定率）を支払う方法を何というか、答えよ。

（2）（1）の支払い方法の利点と問題点は何か、一つずつ簡潔に記せ。

問2　金融機関から20万円を年利（金利）15％で借り、毎月5千円ずつ2年間返済した場合の返済残高を答えよ。

問3　クーリング・オフ制度について誤っているものをA～Eからすべて選び、記号で答えよ。

A　代金の総額が30,000円未満の商品は、クーリング・オフの対象とならない。

B　クーリング・オフのための契約解除通知は、「内容証明郵便」や「配達記録郵便」など証拠が残る形で出すとよい。

C　インターネットショッピングなどの通信販売での契約の場合、法定のクーリング・オフの対象とならない。

D　マルチ商法での契約の場合、3日以内に手続きをすれば契約を解除することができる。

E　路上や電話などで勧誘されて営業所につれていかれて契約した場合はクーリング・オフの対象とならない。

問4　未成年者の契約について、契約を取り消すことができない場合は、どのような場合か、具体的に一つ記せ。

問5　買い物は、個人の満足を高めるためだけでなく、社会的な意味ももっているが、人や社会、環境に配慮した消費行動のことを何というか、答えよ。

2025 kyosai-guild.jp

第8問題　次の指示に従い、Ⅰ、Ⅱのいずれかを解答せよ。

・中学校受験者は、Ⅰ〔中学校学習指導要領に関する問題〕を解答すること。
・高等学校受験者は、Ⅱ〔高等学校学習指導要領に関する問題〕を解答すること。
・特別支援学校受験者は、Ⅰ〔中学校学習指導要領に関する問題〕または、Ⅱ〔高等学校学習指導要領に関する問題〕のいずれかを選択して解答すること。

Ⅰ〔中学校学習指導要領に関する問題〕

次の文章は、中学校学習指導要領（平成29年告示）解説　技術・家庭編「第2章 第3節 家庭分野の目標及び内容」の一部である。後の問に答えよ。

第3節 家庭分野の目標及び内容
1　家庭分野の目標

（略）

2　家庭分野の内容構成
（1）内容構成の考え方
今回の改訂における内容構成は、次の三つの考え方に基づいている。
一つ目は、小・中・高等学校の内容の系統性の明確化である。児童生徒の発達を踏まえ、小・中・高等学校の各内容の接続が見えるように、小・中学校においては、「家族・家庭生活」、「衣食住の生活」、「［ア］」に関する三つの枠組みに整理している。また、この枠組みは、「生活の営みに係る見方・考え方」も踏まえたものである。
二つ目は、［イ］軸と時間軸の視点から、小・中・高等学校における学習対象の明確化である。［イ］軸の視点では、家庭、地域、社会という［イ］的な広がりから、時間軸の視点では、これまでの生活、現在の生活、これからの生活、生涯を見通した生活という時間的な広がりから学習対象を捉え、学校段階を踏まえて指導内容を整理している。
三つ目は、学習過程を踏まえた育成する資質・能力の明確化である。生活の中から問題を見いだし、課題を設定し、解決方法を検討し、計画、実践、評価・改善するという一連の学習過程を重視し、この過程を踏まえて「知識及び技能」の習得に係る内容や、それらを活用して「［ウ］」の育成に係る内容について整理している。
また、今後の社会を担う子供たちに、①グローバル化、少子高齢社会の進展、［エ］な社会の構築等の現代的な諸課題を適切に解決できる能力を育成できるよう指導内容を充実・改善している。

問1　［ア］～［エ］にあてはまる語句を答えよ。

問2　下線部①に対応するために、「衣食住の生活」においてどのような内容を扱うこととしているか、具体的に記せ。

2025 kyosai-guild.jp

Ⅱ〔高等学校学習指導要領に関する問題〕

次の文章は、高等学校学習指導要領（平成30年告示）解説　家庭編「第1章 第2節 家庭科改訂の趣旨及び要点」及び「第2章 第1節 家庭基礎」の一部である。後の問に答えよ。

第2節 家庭科改訂の趣旨及び要点

1　家庭科改訂の趣旨

（略）

2　家庭科改訂の要点

（1）教科目標の改善

（略）

「生活の営みに係る見方・考え方」

家族や家庭、衣食住、消費や環境などに係る生活事象を、協力・協働、健康・快適・安全、生活文化の継承・創造、［ア］な社会の構築等の視点で捉え、よりよい生活を営むために工夫すること。

（2）科目編成の改善

（略）

（3）各科目の内容の改善

（略）

④　いずれの科目においても、従前の「生涯の生活設計」をまとめとしてだけでなく、科目の導入として位置付けるとともに、AからCまでの内容と関連付けることで、生活課題に対応した［イ］の重要性についての理解や生涯を見通した生活設計の工夫ができるよう内容の充実を図った。

⑤　少子化の進展に対応して、「家庭基礎」では、子育て支援、乳幼児と関わるための基礎的な技能、「家庭総合」では子供の［ウ］、子育て支援、子供の発達に応じた適切な関わり方の工夫などに関する内容の充実を図った。

⑥　高齢化の進展に対応して、いずれの科目においても高齢者の［エ］（認知症を含む）に関する内容を充実するとともに、「家庭基礎」では、高齢者の生活支援に関する基礎的な技能、「家庭総合」では、高齢者の心身の状況に応じた生活支援に関する技能などの内容の充実を図った。

第1節 家庭基礎

1　科目の性格と目標

（略）

2　内容とその取扱い

（略）

A　人の一生と家族・家庭及び福祉

（1）生涯の生活設計

（略）

（5）①共生社会と福祉

ア　生涯を通して家族・家庭の生活を支える福祉や社会的支援について理解すること。

イ　家庭や地域及び社会の一員としての自覚をもって共に支え合って生活することの重要性について考察すること。

問1　［ア］～［エ］にあてはまる語句を答えよ。

問2　「家庭基礎」の内容「A　人の一生と家族・家庭及び福祉」において、下線部①の内容を取扱うに当たっての配慮事項は何か、記せ。

2025 kyosai-guild.jp

令和４年度　解答用紙

家　庭

第１問題

問１	ア	２０２２（１点）	イ	１００日（１点）
問２	法定相続　（１点）			

第２問題

問１	（１）	ア	新生児期（１点）	イ	生理的体重減少（１点）
		ウ	モロー反射（１点）	エ	生理的黄疸（１点）
	（２）	新生児の胃は噴門部の筋肉が弱く、くびれていないため、飲み込んだ空気と一緒に乳汁を吐き戻しやすいから。　（２点）			
問２	C　→　B　→　A　→　D　（１点）				
問３	（１）	オ	仲間　（１点）		
	（２）	空き地などの遊ぶ場所が減少してきている。　（２点）			
	（３）	体を動かして遊ぶことが減り、運動能力が低下してきている。　（２点）			
問４	（１）	カ	相対的貧困 ※「貧困」でも可　（１点）		
	（２）	B　（１点）			
問５	子どもの権利条約　（１点） ※「児童の権利に関する条約」でも可				

第３問題

問１	ア	世代間扶養　（１点）			
問２	（１）	イ	市区町村（１点）	ウ	要介護認定（１点）
	（２）	ケアマネージャー（１点）			
	（３）	エ	デイサービス（１点）		
		オ	グループホーム（１点）		
問３	成年後見制度（１点）				

2025 kyosai-guild.jp

第４問題

問１	（１）	ア	年中行事（１点）	イ	一汁三菜（１点）
		ウ	だし（１点）	エ	ＰＦＣ（１点）
	（２）	【例】季節の植物（もみじ、稲穂等）を飾る　（１点）			
	（３）	【例】食材の形が崩れない　（１点）			
	（４）	蒸し器内が高温になりすぎたから　（２点）			
	（５）	きゅうりの塩もみをしていなかったから　（２点）			
	（６）	１８ｇ（２点）			
	（７）	大さじ１杯（１点）			
問２	うずめめし（１点）				
問３	（１）	オ	ビタミンＤ（１点）	カ	ビタミンＢ１（１点）
		キ	ビタミンＡ（１点）		
	（２）	脂溶性ビタミンは過剰にとると体内に蓄積し、過剰症を起こすことがある。（２点）			
問４	（１）	特別用途食品　（１点）			
	（２）	Ｂ（１点）			
	（３）	消費者庁（１点）			
問５	落花生（１点）				

第５問題

問１	（１）	ア	反物（１点）	イ	えり先（１点）
		ウ	おはしょり（１点）		
	（２）	【例】はっぴ　柔道着　（１点）			
	（３）	身八つ口（１点）			
	（４）	着装	体格や体型がちがっても、ひもやおはしょりでサイズの変化に対応できる。（１点）		
		環境への配慮	ほどいて染め直したり、仕立て直したりすることができる。　（１点）		
	（５）	広瀬絣（１点）			

2025 kyosai-guild.jp

問2	(1)	エ	組成表示（1点）
	(2)	B（1点）	
	(3)	F（1点）	
		理由	汗を吸収しやすく、乾きやすいから。（1点）
	(4)	石油系溶剤によるドライクリーニングができる（1点）	
問3	(1)	上糸の調子が弱いため、上糸調節ダイヤルの目盛りを大きくする（1点）	
	(2)	送り調節ダイヤルの目盛りが0になっている（1点）	
問4	(1)	片方のパンツを裏返し、もう片方のパンツに入れ、中表に合わせる（2点）	
	(2)	また上とまた下の交差部分は二度縫いして補強する　（2点）	
問5	ケミカルリサイクル　（1点）		

第6問題

問1	(1)	町家　（1点）		
	(2)	・採光が確保できること　（1点）		
		・通風が確保できること　（1点）		
問2	ア	D（1点）	イ	H（1点）
	ウ	E（1点）	エ	F（1点）
問3	(1)	例　ガラス飛散防止フィルムを貼る　（1点）		
	(2)	ハザードマップ　（1点）		

2025 kyosai-guild.jp

第７問題

問１	（１）	リボルビング払い　（１点）	
	（２）	利点	利用額が多くても自分で支払い額を決めることができるので無理なく返済できる。　（２点）
		問題点	利用額が高額の場合でも、あらかじめ定めた一定の額を返済すればよいため、返済期間が長期化し、利息の支払いが長引くことがある。（２点）
問２	135,500　円　（２点）		
問３	Ａ　Ｄ　Ｅ　（完答２点）		
問４	【例】成人していると年齢を偽っていた場合　（２点）		
問５	エシカル消費　（２点）		

第８問題

Ⅰ〔中学校学習指導要領に関する問題〕

問１	ア	消費生活・環境 （２点）	イ	空間 （２点）
	ウ	思考力、判断力、表現力等 （２点）	エ	持続可能 （２点）
問２	和食、和服など日本の生活文化の継承に関わる内容　（２点）			

Ⅱ〔高等学校学習指導要領に関する問題〕

問１	ア	持続可能 （２点）	イ	意思決定 （２点）
	ウ	遊びと文化 （２点）	エ	尊厳と介護 （２点）
問２	自助、共助及び公助の重要性について理解を深めることができるよう指導を工夫すること。 （２点）			

2025 kyosai-guild.jp